

## 第2回 彦根市都市再生協議会

平成 29 年 6 月 26 日（月）に第 2 回彦根市都市再生協議会を開催しました。



### ■会議の流れ

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 1. 開会挨拶  | : 市長より挨拶                      |
| 2. 委員の紹介 | : 都市計画課（事務局）より紹介（11 名中 9 名出席） |
| 3. 資料の説明 | : 彦根市立地適正化計画について              |
|          | : 質疑応答                        |
| 4. 閉会挨拶  | : 都市建設部長より挨拶                  |

### ■委員からの主な意見

- 4 章の基本方針では、他都市とは違うユニークな書き方が望ましい。アクティブさを表現し、希望が見える形、投資が進む形、元気な彦根になるようなものを描いていただきたい。
- 高齢者を弱者扱いしている色合いが強いと感じるため、高齢者のアクティブさや、他世代交流等の表現を加えるべきである。都市機能誘導施設には、元気なシニアが住めるような施設も考えられるのではないか。
- 徒歩圏だけでなく、自転車の圏域も考慮する必要があるのではないか。
- パブリックコメントを実施することを考えると、立地適正化計画と都市計画マスタープランの違いを明確にしておく必要がある。市民には、選択的に地域を絞り込んでいくこと、何を維持していくのかをわかりやすく伝えなければならない。居住誘導区域に入るか入らないかは、市民の関心ごとであると思われるため、区域に入らないことによって考えられる行政サービスの低下について整理した方がよい。
- 市としてホテル誘致にどの程度本気なのか。誘致するのであれば、官民あげた行動が必要である。国際観光色を付加すれば、広域施設になりうるため、新しい概念を入れることも考えるべきである。
- 誘導施策が手堅過ぎるように感じる。誘導施策を進めるには、補助金だけではない、他のインセンティブが必要であり、アイデアが足りないように思う。

### ■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、彦根市立地適正化計画を策定していきます。次回の協議会は 8 月頃の開催を予定しています。